

【所信】笑顔のその先にあるまち

【まちづくり委員会 委員長】服部 拓弥

日本の青年会議所は、社会の課題を解決することで、持続可能な地域をつくるために運動を展開しています。すなわちそれは公益社団法人所沢青年会議所のメンバーそれぞれが「明るい豊かな社会」を目指し行動することです。本年は深井理事長が掲げる「総合成長」の想いのもとに、私たち所沢JCのメンバー皆で意見を出し合い、ところざわがより良いまちになるために行動する必要があります。

所沢市は利便性の高いまちであり日本の中でも恵まれている都市と言えます。この住みやすい環境が人々へ魅力として伝わり、現在では人口34万人を超えるまちへと発展しました。しかし、人間は住みやすい環境が整っているだけでは幸福を感じることはできない生き物です。周囲の人や地域の人と繋がりを持つ人は、孤独な状態の人よりも幸せを感じやすく、自然と笑顔も多くなると私は考えます。日本人は不安や孤独を感じている人の割合が高く、ところざわに住む私たちも含めこの課題に直面しており、社会問題である人間関係の希薄化を改善することが必要です。

そのためには、(公社)所沢青年会議所が先頭に立ち、まちは「ひと」がつくるという事を再認識したうえで、まちの人々と繋がり交流をする機会をつくります。事業を構築する上で行政、企業、市民活動団体など、私たちの運動に共感してくれる方々と連携を取り交流と信頼を積み重ねていきます。人々の関りをまちの魅力として昇華することで、ところざわが笑顔溢れる明るい豊かな社会に近づくことができると確信しております。

私は2024年度まちづくり委員会委員長として、人々の明るい笑顔が溢れるまちを目指し、市川副理事長、鹿島室長のもと内野委員長と協力し委員会メンバーと共に事業を展開してまいります。